

働き方改革部門

大分県豊後高田市 ^{いずみ}和泉 ^{じん}陣 氏



○ 経営規模：5ha(施設ブドウ2ha、ネギ3ha)

(注) 数字は令和元年当時のもの

経営展開のポイント

- ・ ブドウとネギ栽培の大規模複合経営。ブドウでは巨峰から優良品種であるシャインマスカットやゴールドフィンガー等の特色ある品種を積極的に導入し、ブランド化に力を入れる。海外輸出にも取り組む。
- ・ 平成20年に両親から経営継承をしたことを契機に「他産業に見劣りしない労働条件の実現」を目指し、労働条件の改善や農業機械の導入に取り組む。
- ・ 平成11年に23歳で就農。就農時に両親と「家族経営協定」を締結し、平成20年に経営移譲することを明文化することで円滑な経営継承を実現。
- ・ 手作業で行っていたネギの収穫については収穫機を導入、ハウスのビニール張替え作業についてはビニールの巻き上げ設備を導入し、従業員の負担が大きかった作業の効率化・軽労化を図るとともに、労働時間の削減に繋げる。
- ・ 女性パート従業員がブドウの袋掛け作業を担当するハウスについては、身長に合わせて枝を縛る高さを調整（約160cm）。休憩室・洋式トイレを整備するなど、従業員にとって働きやすい環境の整備にも取り組む。
- ・ 従業員の労働環境の改善・農作業の効率化を図るため、マニュアルの整備、倉庫の整理整頓、作業手順及び役割分担の明確化を実施し、ネギではJGAP認証を取得。